

「いしかわ伝統工芸フェア2017」へ案内&2017年石川旅行計画

氏名：田端 勝利 職業：石川県立工業高等学校同窓会 関東支部長・事務局長 都道府県：東京都

今春(4月)、「いしかわ」に観光旅行を希望するメンバーを「いしかわ伝統工芸フェア2017」へ引率案内。今年の特使活動のスタートです。

2月3日(金)～5日(日)の3日間「いしかわ伝統工芸フェア2017」(今回で22回目)が東京ドームシティ・プリズムホールで開催され、今回も自身と親交の深い関係者12名(内5名は、昨年も見学視察。)

に「石川県の伝統工芸と観光情報」を理解いただくことを目的に案内しました。

参加者全員「北陸新幹線」での観光旅行を楽しみにしているばかりで、早速、「いしかわ」観光旅行を即決しました。



●会期2日目の4日11時から特設ステージでの料理研究家 坂井慶子さんによる「カリフォルニア食堂公開セミナー」を全員で聴講。食卓のレイアウト、料理の配置など詳しい説明を聞きました。

「石川県36工芸産地ご紹介」、「希少伝統的工芸品」、「百万石楽市・和菓子・特産品」、「石川県観光PR」等各コーナー、販売コーナーを全て巡回し、参加者の一部は、ワークショップの「加賀蒔絵」と「加賀刺繍コーナー」の実演に参加、初めてのチャレンジながら自身の完成品に感動し、興味沸騰でした。

その後、さらに各自県内の伝統・名産品、お土産品等購入等、自由に会場を回り、田端は、「観光PRコーナー」で県ご担当者にあ挨拶、春の旅行のためのパンフレットを受け全員に配布しました。

●見学後、会場近くの喫茶店で旅行スケジュールについて検討。今回も田端が案内することとなりました。(参加予定人数/12名～15名の見込)

昨年は、6月3日～5日の旅程から今年は、4月14日(金)～16日(日)の2泊3日の旅行計画を確認しました。

4月14日(金) 東京駅→金沢駅(金沢駅よりチャーターバス) 近江町市場→兼六園→ひがし茶屋街→尾山神社→金沢市内ホテル(泊)

4月15日(土) 21世紀美術館→金沢城公園→にし茶屋街→妙立寺(忍者寺)等を見学→和倉温泉に向かい→和倉市内各所を見学→和倉温泉内旅館(泊)

4月16日(日) 和倉市内見学→金沢駅「北陸新幹線」→東京の2泊3日の旅です。

今回も秋には、空路(往路・小松空港、復路・のと里山空港)を利用した「いしかわ往復空の旅」も計画いたします。

以上、主な活動(計画)の抜粋です。これからも石川県への観光客誘致活動に積極的に取り組みます。